

科目 ID : K5

科目名 : IoT 版ビジネスモデル仮説検証プログラム

担当者 : 高田 祥三、堤 孝志、飯野 将人 (早稲田大学) ほか

分類 : 選択

時数 : 8

時間数 : 12

概要: IoT システム&サービスの特有の課題を踏まえて研究成果やアイデアを基にビジネスモデルを構築し仮説検証を繰り返しながらブラッシュアップすることで IoT 事業を立ち上げる手法を実践的に学ぶ。

到達目標 : 以下の知識およびスキルの取得を目標とする。

- ビジネスモデルキャンバス、リーンスタートアップ、顧客開発モデルの理論を理解している。

- IoT システム&サービス特有の課題を把握したうえで IoT ビジネスモデルを構築し顧客インタビューを行うことで理論を実践できる。

準備学習・前提知識 :

- IoT システム&サービスの基本構成

計画 :

- 第 1 回: IoT 事業の特性とビジネスモデルキャンバス
- 第 2 回: ビジネスモデルキャンバスを用いたビジネスモデル設計
- 第 3 回: リーンスタートアップと顧客開発モデル
- 第 4 回: ビジネスモデルの設計手法
- 第 5 回: ビジネスモデルの仮説構築
- 第 6 回: 総合演習 1 (顧客インタビューとビジネスモデルの改訂)
- 第 7 回: 総合演習 2 (顧客インタビューとビジネスモデルの改訂)
- 第 8 回: 総合演習 3 (ビジネスモデル検証結果発表とディスカッション)、まとめ

評価方法 :

- レポート: 40%、指定した回数のインタビュー結果とビジネスモデルの改定内容が提出されること。

- 平常点評価: 60%、ビジネスモデルとインタビュー結果を適切にまとめ、教員のみならず授業出席者が理解できるように発表すること。また、他のチームの発表に対して積極的に意見を述べること。

テキスト・参考書 :

- Steaven G.Blank、Bob Dorf 著、堤孝志・飯野将人訳、スタートアップ・マニュアル、翔泳社、2012

- Steaven G.Blank、Bob Dorf 著、渡邊哲・堤 孝志訳、アントレプレナーの教科書、翔泳社、2016